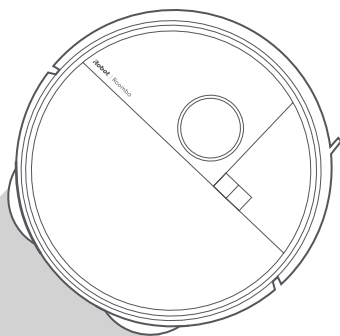


Roomba® Plus 505

Combo

robot + AutoWash™ dock

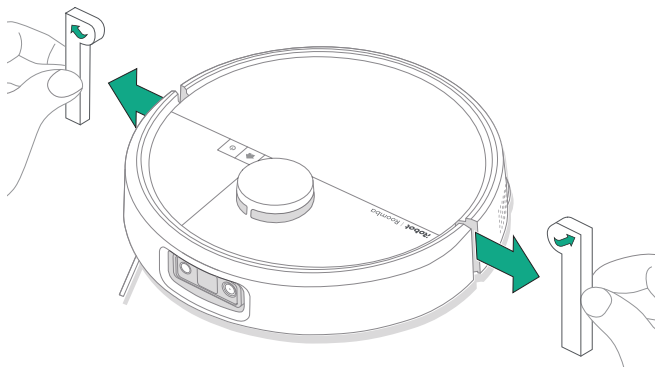
取扱説明書



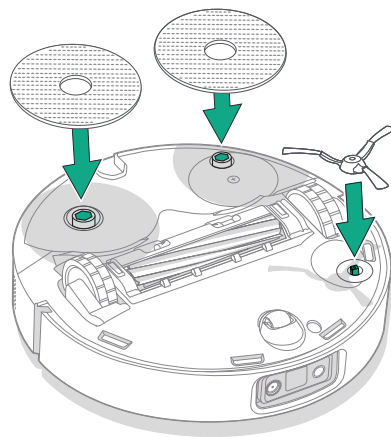
iRobot

はじめに

1 バンパーの後ろにあるクッション材を取り外す

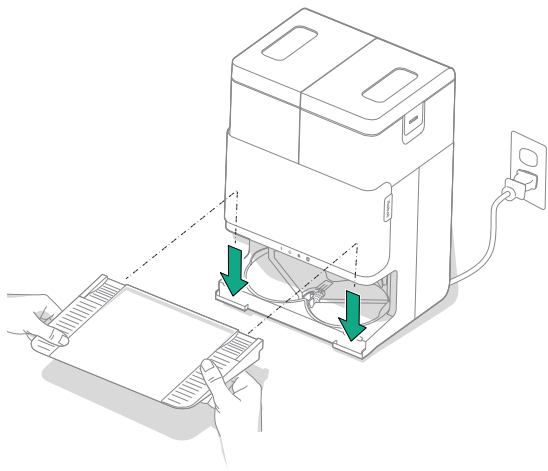


2 エッジクリーニングブラシとモップパッドを取り付ける



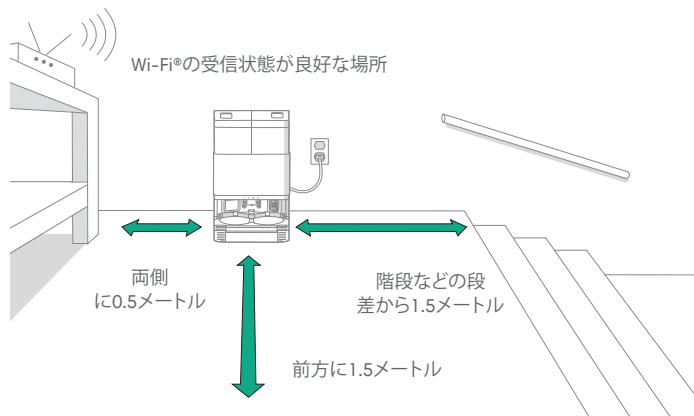
エッジクリーニングブラシの位置を合わせ、カチッという音がするまで押し込みます。

3 充電ステーションの傾斜路を取り付ける



充電ステーションに合わせて取り外し可能な傾斜路を取り付けます。押し下げて所定の位置にはめ込みます。

4 充電ステーションを硬質な床面に設置します。

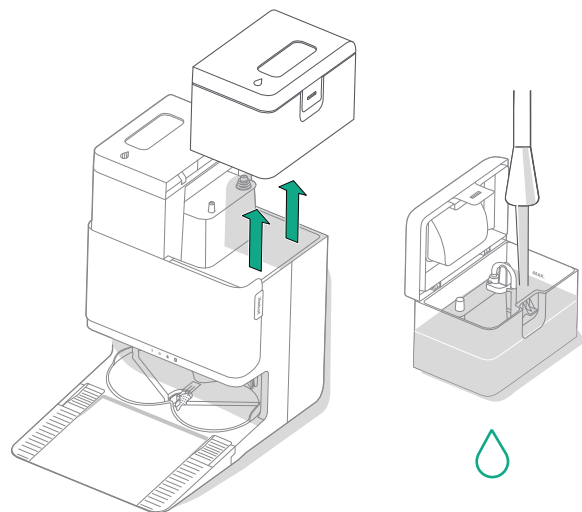


メモ: 直射日光が当たる場所には配置しないでください。ドッキングがスムーズに行われるよう、充電ステーションの周りを片付けてください。



警告: ロボットが落下する危険を防ぐため、充電ステーションは階段から1.5メートル以上離れたところに設置してください。

5 給水用タンクを準備する

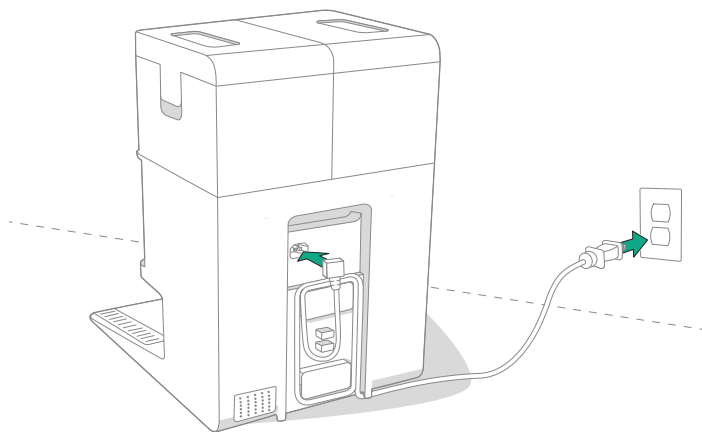


給水用タンクを充電ステーションから取り外します。必要に応じて、給水用タンク（右側）に水および認定済みの洗剤を補充します。



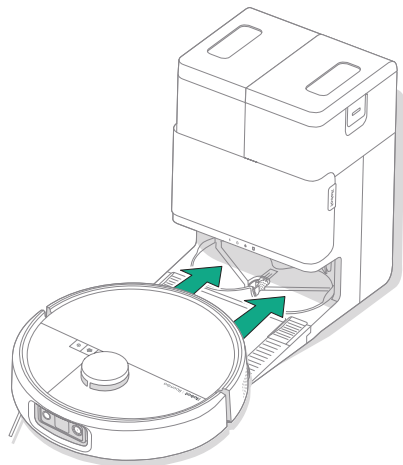
重要: ロボットに安全に使用できるのは認定済みの洗剤のみです。使用可能な洗剤の詳細なリストは、<http://answers.irobot.com/s/roomba-combo-cleanser>またはアプリで確認できます。他の洗剤や漂白剤を含んだ製品は使用しないでください。

6 充電ステーションを接続する



電源コードを壁のコンセントに差し込みます。ロボットの通り道をふさがないように、電源コードを背面にまとめます。

7 ロボットを起動する



ロボットを充電ステーションの前に置いてから充電ステーションに向かってスライドさせ、金属製の充電用接続部を合わせます。数分後に起動を知らせる音が鳴ります。



メモ: ロボットは出荷時にある程度充電されていますが、購入後、初めて清掃する前に最大4時間充電することをお勧めします。

ロボットを充電ステーションから取り外すには、手前にスライドさせてから持ち上げます。

8 Roomba® Homeアプリをダウンロードする

モバイルデバイスのカメラでQRコードをスキャンするか、アプリストアでRoomba® Homeアプリを検索します。アプリがロボットのセットアップ手順をガイドします。アプリでロボットをセットアップすると、次のことを実行できるようになります。

- 希望の時間、場所、方法の指定
- 自動清掃スケジュールの作成
- 清掃モード設定のカスタマイズ
- デジタル機能のロック解除
- 便利な使い方や、よくある質問と回答の確認

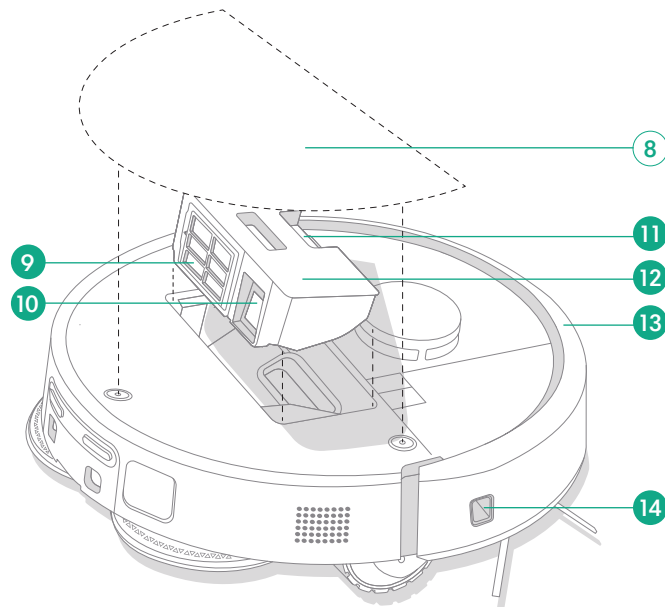
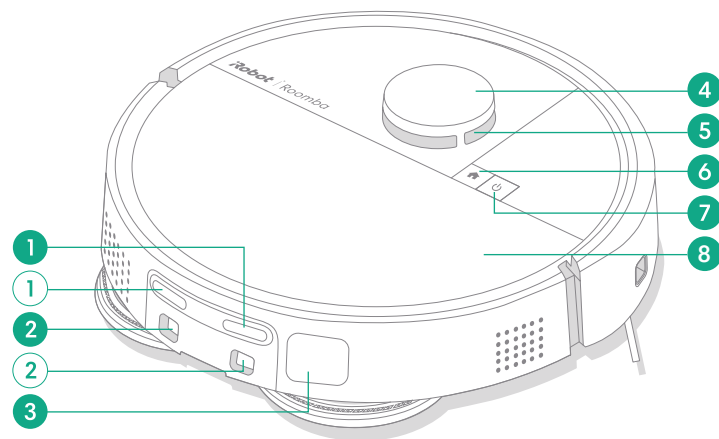


重要: ロボットをご使用になる前に、安全上のご注意をお読みください。

Roomba® Plus 505 ロボットについて

天面

JP



1 充電用接続部

2 充電ステーション位置合わせガイド

3 ゴミ排出ポート

4 LiDAR検知バンパー

5 ClearView™ LiDAR

6 Homeボタン

7 電源ボタン

8 ロボットの上部カバー

9 フィルター

10 AutoEmpty™ポート
またはゴミ排出ポート

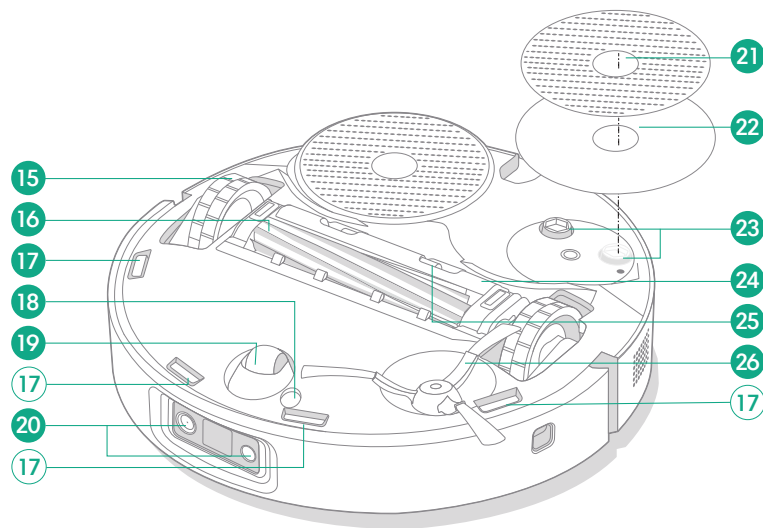
11 ダスト容器取り外しボタン

12 ダスト容器

13 バンパー

14 壁面移動センサー

裏面



15 車輪

16 シングルアクションブラシ

17 段差センサー

18 フロアタイプセンサー

19 前輪部

20 カメラおよびLEDライト

21 モップパッド

22 モップパッドプレート

23 モップパッドエクステンダー

24 ブラシカバー

25 ブラシカバー取り外しレバー

26 エッジクリーニングブラシ

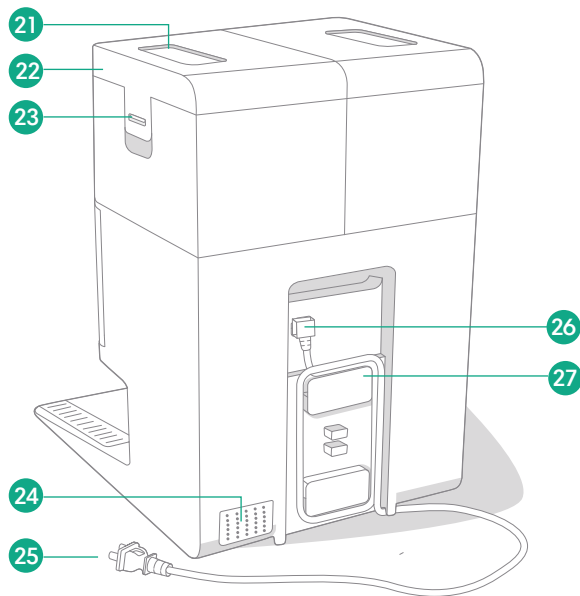
JP

Diagram of the front panel of the washing machine with numbered callouts 1 through 12. A callout box contains four icons: a lightning bolt (power), a water drop with a diagonal line (water level), a plain water drop (water level), and a trash can (pocket).

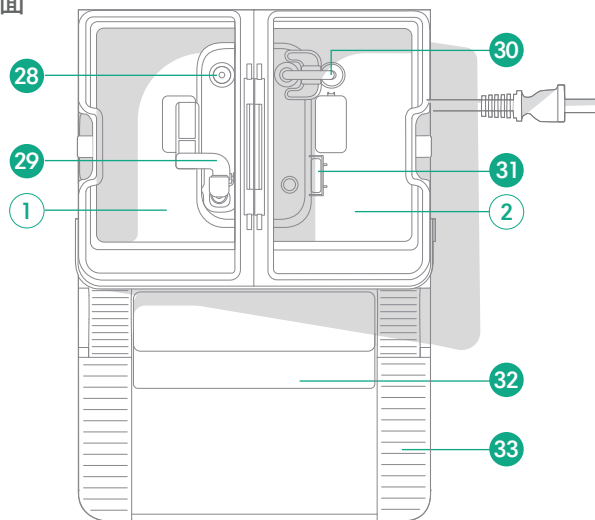
-
- Diagram of the built-in oven with numbered callouts:
- 13: Upper door handle
 - 14: Upper door latch
 - 15: Upper door hinge
 - 16: Upper door seal
 - 17: Upper door frame
 - 18: Upper door glass
 - 19: Upper door vent
 - 20: Lower door handle

- 8

背面



天面



- 21 タンクハンドル
- 22 タンクの蓋
- 23 タンクラッチ
- 24 排気口

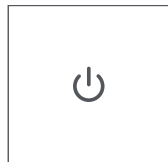
- 25 取り外し可能な電源コード
- 26 コードアタッチメント
- 27 コード収納部
- 28 注水ポイント

- 29 廃水用フロート
- 30 給水用チューブ
- 31 給水用フロート
- 32 取り外し可能な傾斜路

- 33 車輪トラック

充電する

電源アイコン



電源ボタン

白色 - フル充電され、接続済み
白色の点滅 - 充電ステーションに戻り充電する
赤色点滅 - 充電中 (残量低下)、
バッテリー残量が低下した状態で充電していると
きに清掃を開始しようとする、白色で点滅
赤色で点滅 - バッテリー残量低下/エラーの発生

清掃中の充電

ロボットは、バッテリー残量が少なくなると充電ステーションに戻ります。充電が終わると、ロボットは中断したところから清掃を再開します。

スタンバイモード

充電ステーションに置かれている間、ロボットが消費する電力はわずかです。使用していないときは、を10秒間押してさらに省電力状態にすることができます。低電力モードを終了するには、ボタンを短押しします。

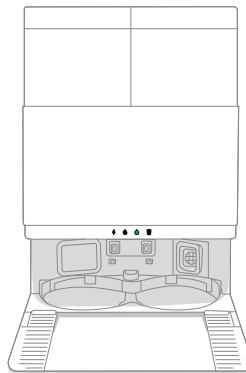
ロボットの保管

長期間保管する場合は、ロボットを充電ステーションから取り外し、ボタンを10秒長押ししてロボットの電源を切ります。涼しく乾燥した場所に保管してください。

充電ステーションの充電LEDランプ



オン: ロボットは充電ステーションに接続されており、充電中です
オフ: ロボットが充電ステーションにないか、ロボットが充電されていないか、または充電ステーションがスリープ状態です



白色点灯: ロボットがフル充電されたとき、または充電中。充電ステーションが自動的にダスト容器を空にしているとき、洗浄または乾燥中、充電ステーションがスタンバイモードの場合。



メモ: ソフトウェアの更新により、ロボットや充電ステーションのLEDの実際の動作が調整される場合があります。最新情報については、global.irobot.comで確認してください。

清掃する

ボタン操作



HOMEボタン: タップすると、ロボットが充電ステーションに戻ります
清掃中に押すと一時停止します
一時停止中に押すと充電ステーションに戻ります
充電中に押すと停止します

電源ボタン: 清掃を開始/一時停止/再開するにはボタンを押します
オンにするには、3秒間押します。
オフにするには、10秒間押します。

充電ステーションの清掃LEDランプ



赤色点灯時: 紙/パックがいっぱいになっている、見つからない、または正しく取り付けられていない



赤色の点灯: 廃水用タンクがいっぱいになっている、見つからない、または正しく取り付けられていない



赤色の点灯: 給水用タンクが空になっている、見つからない、または正しく取り付けられていない



メモ: Roomba® Homeアプリを使用して清掃方法を設定することを強くお勧めします。モバイルアプリを使用して、特定の部屋の清掃、清掃ルーチンのセットアップ、自動化/スケジュールの作成を行うことができます。

清掃パターン

ロボットが直線的な動きで部屋中を移動しながら清掃します。清掃終了時や、充電が必要になると充電ステーションに戻ります。



ヒント:

- 清掃を開始する前に、床の上を片付けてください。
- 床をきれいに保つため、ロボットは定期的にご使用ください。

充電ステーションから離れたまま操作なしに90分以上経過すると、ロボットは自動的に清掃を終了します。清掃を終了したか一時停止しているのか分からない場合は、Roomba® Homeアプリでステータスを確認してください。

スポット清掃

 ボタンを2回タップすると、指定されたエリアを確認して清掃します。スポット清掃が完了すると、ロボットは清掃を終了します。 を押すと、充電ステーションに戻します。

AutoEmpty™

ロボットは、すべての清掃が終わると自動的にダスト容器を空にします。

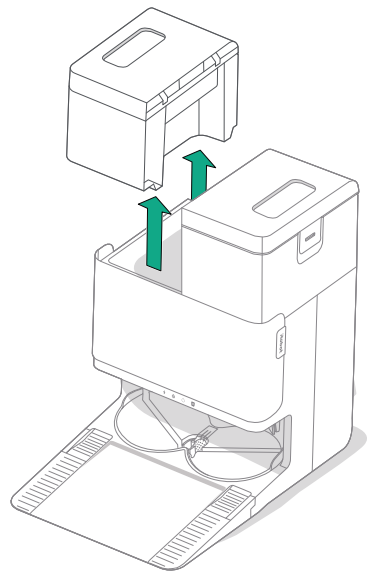


メモ: 通常、Roombaロボットはほとんどの素材の床を掃除できるように設計されています。床や下張り床に水が浸入する可能性があるため、無垢のフローリングや特定のラミネート/ビニール製の板には、水拭き機能を使用しないでください。詳細については、global.irobot.comでご確認ください。

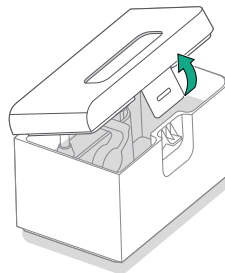
充電ステーションから清掃ルーチンを開始する

給水用タンクと排水用タンクの準備ができれば、手順5に進みます。給水用タンクまたは廃水用タンクのLEDランプが点灯している場合は、次の手順に従います。

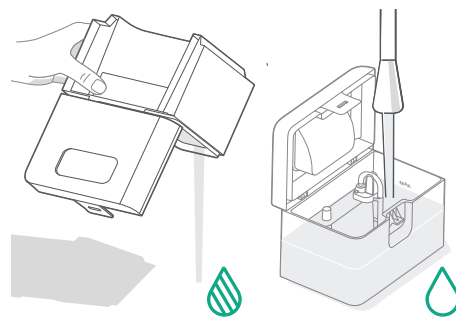
1 メンテナンスが必要なタンクを持ち上げて取り外します。



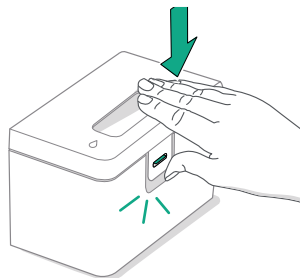
2 タンクのラッチを開けます。



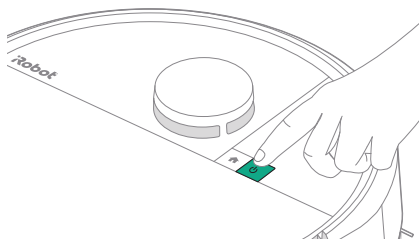
3 廃水用タンクを空にします。給水用タンクに水を入れます。



- 4 タンクのカバーを閉じてラッチを掛けます。タンクを充電ステーションに戻します。



- 5 モップパッドを取り付けた状態で、ロボットをAutoWash™ 充電ステーションに戻し、アプリを使用するか、ロボットの🔌ボタンを押します。



- *** 重要: 再度取り付ける前に、ラッチが正しく閉じていることを確認してください。

パッドの洗濯と乾燥

必要に応じて、ロボットは清掃作業中に充電ステーションに戻ってパッドを洗浄します。清掃が完了すると、ロボットは再びパッドを洗浄します。

パッドの乾燥は、清掃の終了時にのみ行われます。



重要: パッド洗浄中は中断しないでください。パッドが回転し、パッド洗浄容器を充填/排水している間、ノイズが聞こえるのは正常な動作です。

完了すると、充電ステーションは温風を当ててモップパッドを乾燥させます。



メモ: 乾燥処理は数時間かかる場合があります。アプリで乾燥時間を選択できます。乾燥機が作動している間、充電ステーションから低い振動音が聞こえることがあります。

Roomba® Homeアプリから、手動でパッドの洗浄または乾燥を開始/停止したり、パッド洗浄の設定をカスタマイズしたりできます。

ロボットのお手入れ

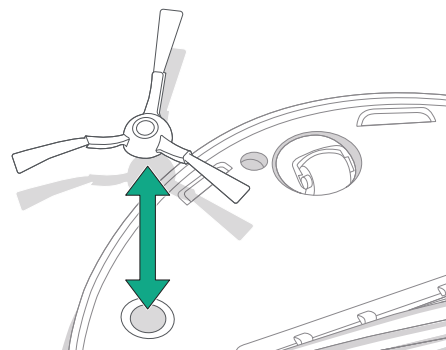
ロボットの性能を最適に保つために、以下の基本のお手入れとメンテナンス手順を定期的に行ってください。使い方の解説動画は、Roomba® Homeアプリからご覧いただけます。ロボットの吸引力が低下したら、ダスト容器を空にして、フィルターやブラシを清掃してください。

部品	お手入れの頻度	交換時期の目安*
ダスト容器	必要に応じてダスト容器を洗浄する	-
フィルター	週1回(ペットがいるご家庭では週2回)を目安に清掃	3～6か月ごと
エッジクリーニングブラシ	2週間に1回、または必要に応じて清掃する	3～6か月ごと
シングルアクションブラシ	週に1回を目安に清掃する	6～12か月ごと
前輪	2週間に1回、または必要に応じて清掃する	-
充電用接続部	2週間に1回、または必要に応じて清掃する	-
センサー類	月に1回、または必要に応じて清掃する	-
モップパッド	水拭き後に自動清掃	180時間毎に洗浄
ブラシカバー	6か月ごとに点検	摩耗または損傷している場合は交換してください

*使用状況により、交換時期の目安は異なります。部品の損耗が目で見える場合は、交換が必要です。交換部品が必要な場合は、アイロボットサービスセンターまでお問い合わせください。

エッジクリーニングブラシを清掃する

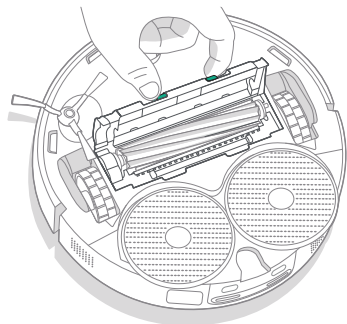
エッジクリーニングブラシを引っ張り、取り外します。お手入れツールを使用して髪の毛やゴミを取り除き、エッジクリーニングブラシを再度取り付けます。



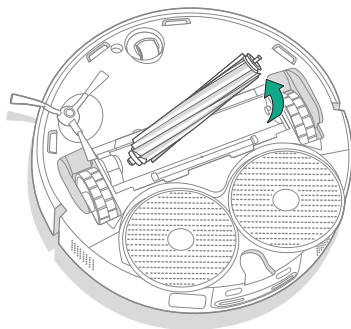
*** 重要:** 最適な清掃性能を維持するために、3～6か月ごとにエッジクリーニングブラシを交換することをお勧めします。

シングルアクションブラシを清掃する

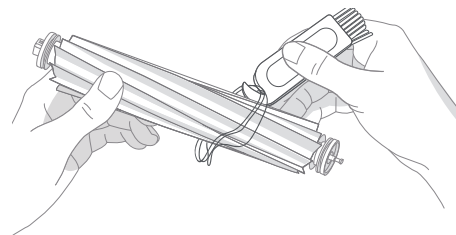
- 1 ブラシカバー取り外しレバーを押し、ブラシカバーを持ち上げて取り外します



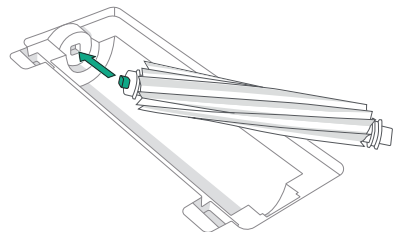
- 2 シングルアクションブラシを取り外します



- 3 お手入れツールを使用して、シングルアクションブラシから髪の毛やゴミを取り除きます



- 4 シングルアクションブラシとブラシカバーをロボットに再度取り付けます。



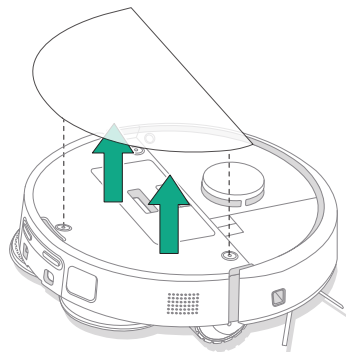
メモ: シングルアクションブラシをより丁寧に洗浄する方法については、global.irobot.comを参照してください



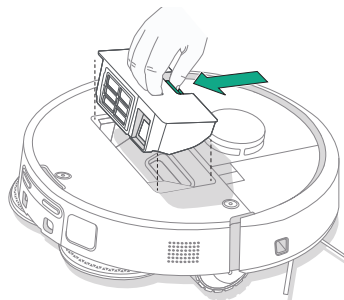
重要: 最適な清掃性能を維持するために、6～12か月ごとにシングルアクションブラシを交換することをお勧めします。

フィルターとダスト容器の洗浄

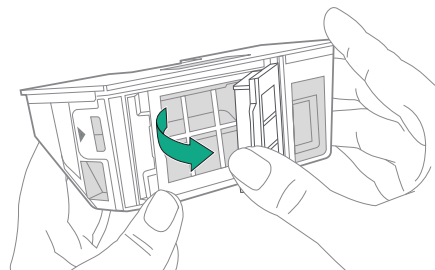
1 ロボットの上部カバーを持ち上げて取り外します。



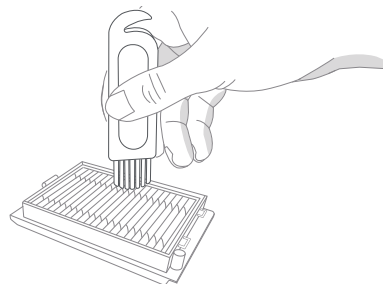
2 ダスト容器取り外しボタンを押してダスト容器を外します。



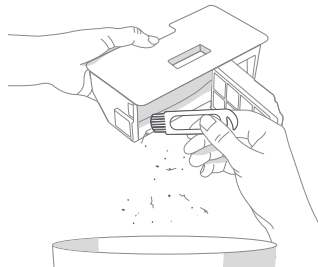
3 フィルターを取り外します。



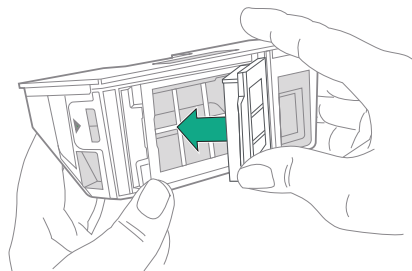
4 お手入れツールを使用してフィルターから汚れを取り除きます。



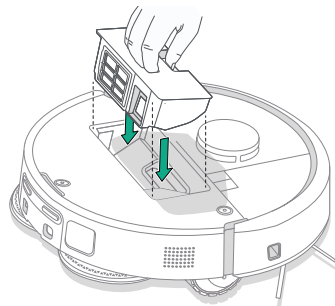
5 ダスト容器のフタを開きます。お手入れツールまたは清潔な布で、ダスト容器とフィルターからゴミを取り除いて洗浄します。ダスト容器のフタを閉じます。



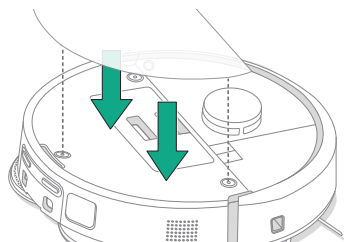
6 フィルターを取り付けます。



- 7 ダスト容器をロボットに取り付けます。



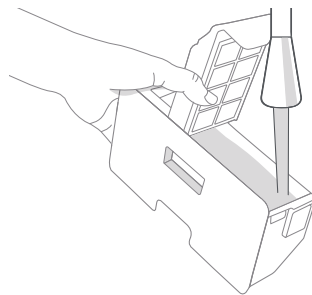
- 8 ロボットの上部カバーを戻します



メモ: 手でロボットを充電ステーションに置いた場合は自動的に空になりません。この場合は、Roomba® Homeアプリから操作するか、 ボタンを2～5秒長押ししてください。

ダスト容器を洗浄する

- 1 ダスト容器からフィルターを取り外し、ダスト容器のフタを開きます。
- 2 水またはぬるま湯でダスト容器をすすぎます。



- 3 ダスト容器が完全に乾いていることを確認してください。フィルターをダスト容器に戻し、ダスト容器をロボットに取り付けます。



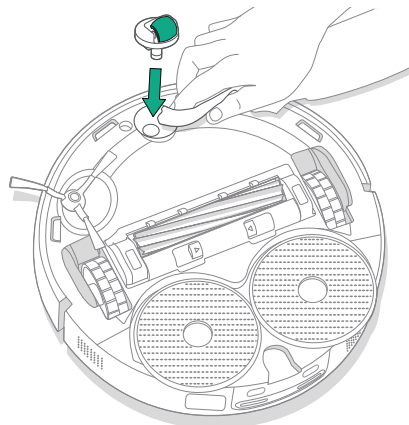
重要: ダスト容器は食洗機では洗浄できません。



重要: ロボットおよび充電ステーションの性能を最適に保つため、必要に応じてフィルターの清掃や交換を行ってください。

前輪部を清掃する

お手入れツールを使用して、前輪から髪の毛やゴミを取り除きます。

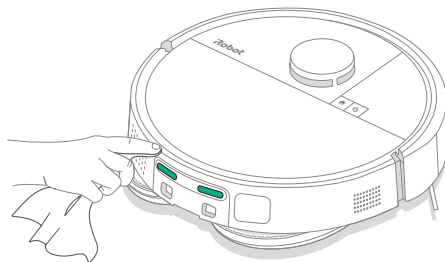


重要: 前輪部に髪の毛やゴミが絡まっていると、床を傷つける可能性があります。お手入れしても前輪の動きが悪い場合は、サービスセンターまでお問い合わせください。

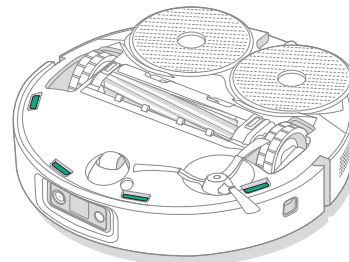
充電用接続部、センサー、カメラウィンドウを清掃する

ロボットを充電ステーションから取り外し、充電用接続部とセンサーを清潔な乾いた布で拭きます。または、メラミンフォームを軽く湿らせて拭きます。

充電用接続部



センサー



重要: センサーに洗剤などを吹き付けしないでください。

充電ステーションのお手入れ

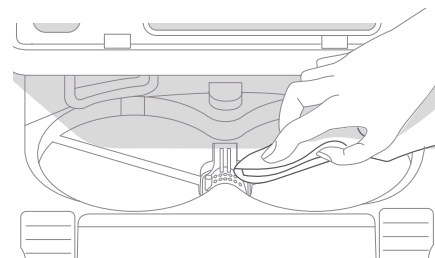
充電ステーションの性能を最適に維持するために、以下のページの手順を実行してください。

部品	お手入れの頻度	交換時期の目安*
充電用接続部	月に1回を目安に清掃	-
センサー類	月に1回を目安に清掃	-
IRウィンドウ	月に1回を目安に清掃	-
紙パック	-	充電ステーションのLEDランプが示した場合、またはRoomba® Homeアプリから通知を受信した場合は、紙パックを交換する
給水用タンク	必要に応じてすぎ、水を交換する	-
廃水用タンク	必要に応じてすぎ、空にする	-
パッド洗浄容器、液体オーバーフロー容器	月に1回を目安に、目に見える汚れがあれば清掃する	-
傾斜路	目に見える汚れがあれば清掃する	-

* 使用状況により、交換時期の目安は異なります。部品の損耗が目で見える場合は、交換が必要です。交換部品が必要な場合は、アイロボットサービスセンターまでお問い合わせください。

パッド洗浄システムの清掃

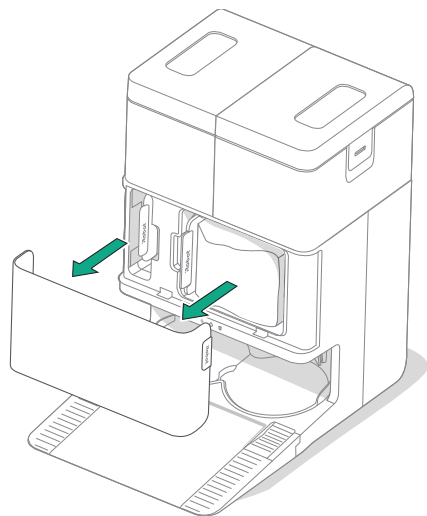
- 1 パッド洗浄容器を乾いた清潔な布で拭きます。排水ポートにゴミなど障害物がないことを確認します。頑固な汚れには中性洗剤とスポンジを使用できます。



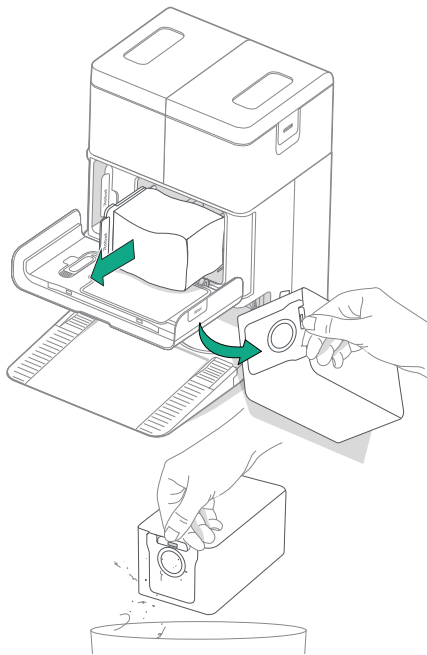
紙パックを交換する

JP

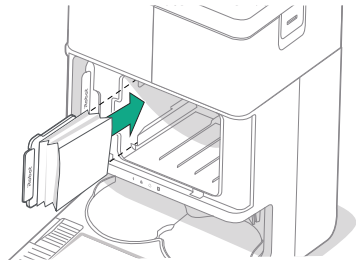
- 1 収納部ドアを手前に引いてから下げて開きます。



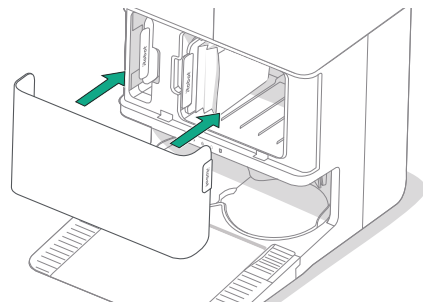
- 2 カードを引き出します。紙パックを引き出すと自動的に密封されるので、ほこりやゴミがこぼれることはありません。



- 3 ガイドレールに沿ってカードを挿入して新しい紙パックを取り付けます。

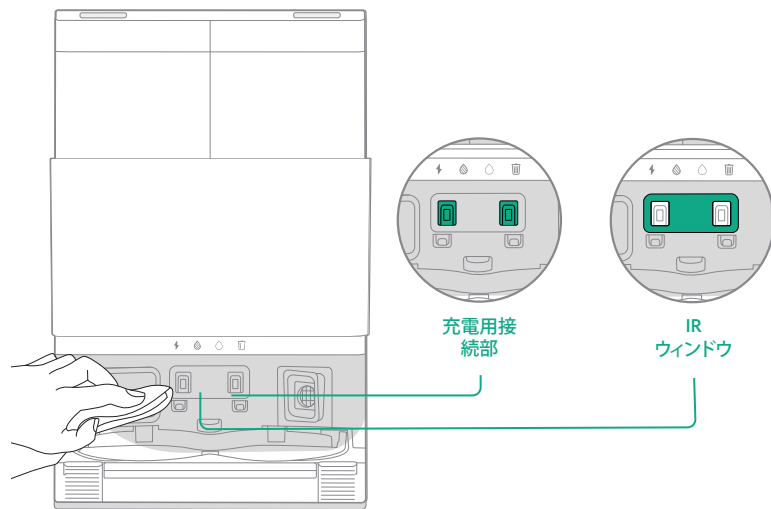


- 4 収納部ドアを取り付けてください。正しく位置合わせされていることを確認します。



充電用接続部をとIRウィンドウを清掃する

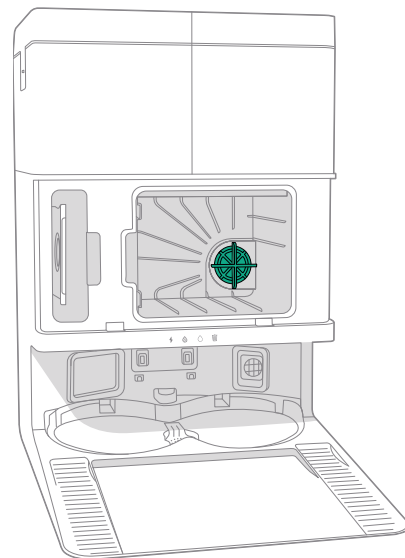
部品を点検して、異物やゴミが混入していないことを確認します。乾いた清潔な布で拭きます。



重要: センサーに洗剤などを吹き付けしないでください。

充電ステーションフィルターからゴミを取り除く

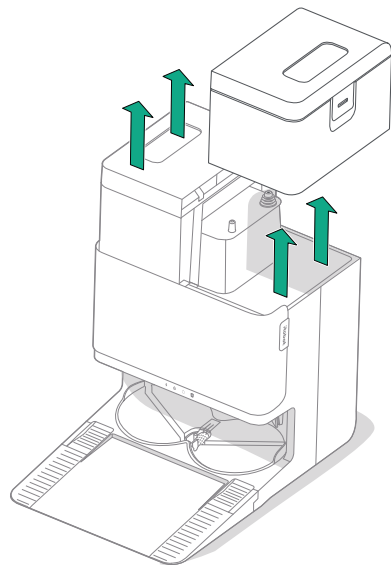
充電ステーションフィルターに糸くずやゴミが絡みついているかを点検し、乾いた清潔な布で拭いて付着物を取り除きます。



タンクの洗浄

JP

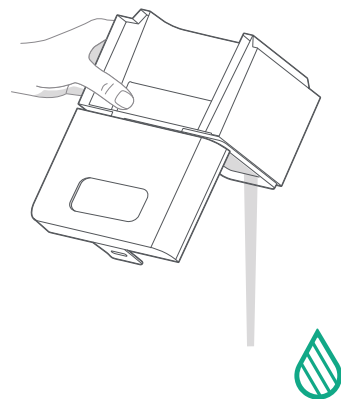
1 2つのタンクを取り外します。



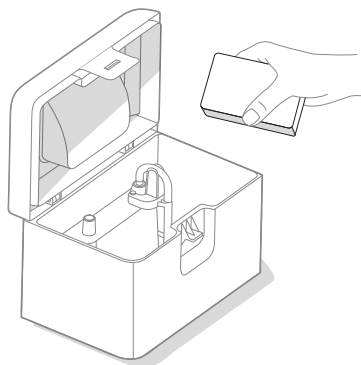
2 各タンクのラッチを開けます。



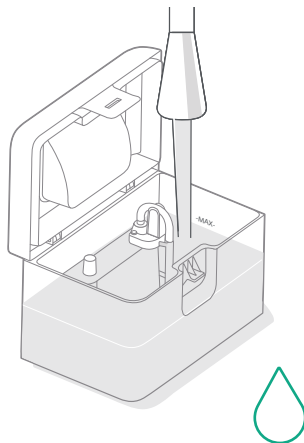
3 廃水用タンクを空にします。



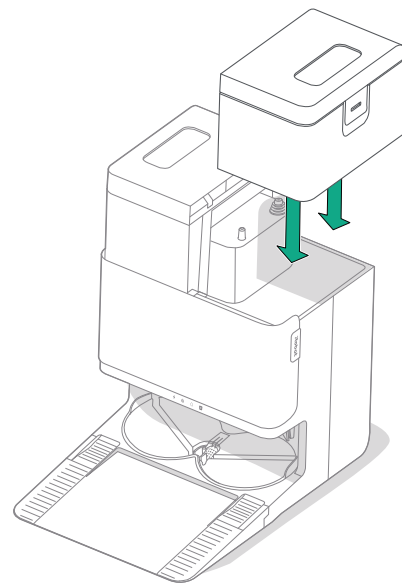
- 4 水またはぬるま湯でタンクをすすぎます。頑固な汚れには中性洗剤とスポンジを使用できます。



- 5 給水用タンクに水を補充します。廃水用タンクは空のままにしておきます。



- 6 両方のタンクを再度取り付けます



重要: 水タンクは食洗器で洗えません。



重要: 水タンクを再度取り付ける前に、ラッチが正しく閉じていることを確認してください。

困ったときは

ロボットのトラブルシューティング

音声通知またはエラー音に問題があると、ロボットが警告します。Roomba® Homeアプリも問題を解決するための手順を通知します。

ロボットが清掃を終了したか一時停止しているのかわからない場合は、Roomba® Homeアプリでステータスを確認してください。

工場出荷時の状態に初期化

工場出荷時設定にリセットするには、を5秒間押してから、(5秒以内に) + を5秒間押します。

バッテリーの安全基準と輸送



警告: リチウムイオンバッテリーおよびリチウムイオンバッテリーを内蔵する製品には、厳しい輸送規制が適用されます。この製品を、修理、旅行、その他の理由で輸送する場合は、以下の手順に従う必要があります。

- 輸送時にはバッテリーの電源をオフにします。
- バッテリーをオフにするには、充電ステーションからロボットを取り外し、ボタンを10秒間長押しします。ボタンを押したままバンパーを10秒間押します。すべてのアイコンが消灯します。
- ロボットを梱包して、輸送します。

さらにサポートが必要な場合は、Roomba® Homeアプリで確認するか、アイロボットサービスセンターにお問い合わせいただくか、[global.irobot.com](https://www.irobot-jp.com/support/)をご覧ください。

充電ステーションのトラブルシューティング

何らかの異常や特殊な状況が発生すると、充電ステーションは容器正面のLEDランプやRoomba® Homeアプリでお知らせします。充電ステーションが期待どおりに動作しない場合は、Roomba® Homeアプリでエラーがないか確認します。

LEDランプ	一般的なエラー	解消方法
赤色点灯	紙バックがいっぱい、または紙バックがありません	紙バックがいっぱい、または取り付けられていない場合は、新しい紙バックを取り付けます。 紙バックがしっかり取り付けられているかを確認します。 問題が解決されない場合は、ロボット裏面の吸引口や充電ステーションからゴミを取り除きます。

本製品は、過熱による損傷を防ぐための過熱防止機能を備えています。過熱防止機能が作動すると、モーターが停止します。その場合は、電源プラグを引き抜き、30分熱を冷まし、排気経路や排気管から異物を取り除いてから、電源プラグを差し込んでください。



追加の情報が必要な場合は、iRobotにおまかせください。

Roomba® Homeアプリをダウンロード、またはglobal.irobot.comにアクセスして、製品サポートを受けるか、お近くのサポートセンターにお問い合わせください。その他サポートが必要な場合は、アイロボットサービスセンター (0120-046-669 (通話無料)) にお電話ください。

アイロボットサービスセンターの営業時間

9:30～17:30

(月～日曜日及び祝祭日)

安全上のご注意

ロボットに付属の安全ガイドを参照するか、iRobotのサイトにアクセスしてください:
global.irobot.com



WC# 4857378 vA



©2025 iRobot Corporation, 8 Crosby Drive, Bedford, MA 01730 USA. All rights reserved. iRobot、アイロボット、Roomba、ルンバ、Roomba Combo、ルンバ コンボはiRobot Corporationの商標または登録商標です。AutoEmptyおよびAutoWashは、iRobot Corporationの商標または登録商標です。Wi-FiおよびWi-FiロゴはWi-Fi Allianceの登録商標です。AppleとApp Storeは、米国およびその他の国におけるApple Inc.の登録商標です。Google Playは、Google LLCの商標または登録商標です。